

自転車で見てくるしまなみの暮らし！宝物を発掘・発信しよう！

しまなみスローサイクリングリーダーズスクール開講

2008年
4月19日(土)
20日(日)

しまなみ資源活用プロジェクト報告会 & 第1回リーダーズスクール



【人の魅力が人を呼ぶカへ】

★「阿蘇ライダーズハウス」設立 & 管理人
吉澤寿康さんが語るまちづくりの哲学
「目指せ！街のソムリエ」

★世界各国をタンデム自転車で旅した
サイクリスト宇都宮夫妻も
アドバイザーとして参加



●しまなみスローサイクリング リーダーズスクール開講のねらい●

**高い評価を得たしまなみのスローサイクリングを「売れる」
商品にするための実践的なスキルを身につけること**

これからの地域づくりは、地方だけががんばるのではなく、都会の人と一緒に、資源の発掘や、加工、発信をすることが必要です。そこで、「しまなみスローサイクリング リーダーズスクール」は、しまなみ地域の活性化を願う地元の個人・団体・事業者とマーケット情報・広報・情報発信スキルを持つ都会の有志の協働の場として開講。「自転車でしまなみの暮らしを垣間見る」新たな旅のスタイルの提案を通じて、しまなみ地域の魅力ある資源のプロモートを実現。地域の持続的なチカラとすることを目指します。

第1回は、今に至るまでのしまなみ資源活用プロジェクトの活動報告と、地域の人が楽しみながらまちづくりに取り組んでいる先進事例の哲学や、サイクリングで見てくる地域の魅力を学びます。

【お問合わせ・お申込み】

特定非営利活動法人
今治NPOサポートセンター

住 所 今治市別宮町8丁目1番55号

Tel・Fax 0898-34-8515

E-mail imanpo@us.ehime-iinet.or.jp

トヨタ財団助成事業



プロセス & 2008年度事業展開(案)

- 2005年～2007年までの活動内容
- 2008年度からの具体的なアクション

2005年

●しまなみ海道活性化委員会開催●
公共交通の観光利用の可能性を調査。
「しまなみ海道フリーパス」の試験的導入等。

2006年

観光まちづくりを進めるネットワーク型組織として機能した「しまなみワークショップ」メンバーが参加。

●自転車モデルコースづくり事業着工●

サイクリングロードと観光資源などの連携を強化する住民参加型モデルコースづくりを展開。

モデルコースづくりに主体的にかかわった島民のモチベーションがプロジェクトを稼動。メンバーが参加。

2007年

●しまなみ資源活用プロジェクトスタート●

島民目線で観光資源を開発
→ブログでの情報発信・滞在型ツアーの造成
→マーケット分析(モニターツアー開催・WEBアンケート調査実施)
→スローサイクリングをブランドイメージとして構築

2008年 しまなみスローサイクリング リーダースクール開講

各活動分野について、「専門家講師のワークショップ」⇒「現地調査」⇒「チャレンジ活動(実験)」
⇒「振り返りワークショップ」⇒「次なる活動」というサイクルによるコアメンバーの学びの場を創設します。

コンセプト設計

- ・地元関係者の交流・協議の場
- ・スローサイクリングガイドライン作成
- ・地域の価値の発掘と発信
(ニュースレター・ブログ)
- ・ブログの書き手(しまなみすと)育成
- ❖島民の方で主体的に参画できる「しまなみすと」募集中!



広報ツールのブラッシュアップ

- ・スローサイクリングのメッカとしてのブランドイメージの構築
- ・専用ロゴ、イメージポスター作成
→試験的な配布と検証
- ・サイトのリニューアル
<http://blog.canpan.info/shimanami/>



スローサイクリングの付加価値向上

- ・サイクリングのエンターテインメント性を加味したガイド育成
- ・スローサイクリングのイメージに合った飲食、土産の試験的な開発とプッシュ販売
- ・飲食、土産の本格開発



受入体制の整備

- ・“乗って 食べて 泊まって楽しい”旅行商品の開発
- ・宿の検証 ・販路の開拓
- ・旅行社ワークフローの検討

●しまなみスローサイクリング協議会幹事候補●

(幹事) サンライズ糸山 株式会社しまなみ
しまなみグリーンツーリズム推進協議会
とんぼ プロジェクトふうど
今治NPOサポートセンター まちづくり支援えひめ
(顧問) 本州四国連絡高速道路株式会社

- しまなみ資源活用プロジェクトの成果
- 「スローサイクリング」の基礎を形づく際の活動哲学以上を、地域の皆さんと共有すること

19日(土)

報告会 & リーダーズスクール概要説明

会場:サンライズ糸山

- 19:00 ~ 開会
- 19:20 ~ しまなみ資源活用プロジェクト成果報告
島民目線で観光資源を発掘、ブログでの情報発信や滞在型ツアーの造成をしながらマーケットとなる都市住民のニーズとのマッチングを検証。点在する資源を線・面で演出し、これまで焦点が当たっていなかった「暮らし」の魅力を満喫できるスローサイクリングツアーを主力商品として構築。その可能性を報告します。〈平成19年度地域資源活用構想策定等支援事業(国土交通省)〉
- 19:35 ~ 各参加組織の現状報告
- 20:10 ~ しまなみリーダーズスクール概要説明 意見交換
「しまなみリーダーズスクール」は、発掘した地域の資源を「売れる」商品にする上で必要なスキルを身に付ける実践トレーニングの場。その概要を説明します。
- 21:00 ~ 閉会

20日(日)

リーダーズスクール ワークショップ①

会場:今治市吉海開発総合センター
今治市村上水軍博物館

- サイクリング観光の可能性
- ツアー素材収集・加工 をフィールドワークします。

- 9:30 ~ 下田水港レンタサイクルターミナル集合・サイクリングにて会場へ
- 10:00 ~ 開会・吉澤氏プチ講演 講演テーマ「目指せ！街のソムリエ」
- 11:00 ~ 午後のオリエンテーション (大島自転車モデルコースの説明)
- 11:30 ~ 昼食
- 12:30 ~ サイクリングスタート
*モデルコースの走行 *各主要スポットにて、コースに組み込んだ趣旨の説明・解説
- 16:00 ~ 意見交換・まとめ
*資源発掘ポイントのレクチャー *今後の進め方
- 17:00 ~ 解散

しまなみスローサイクリングって何？

島という一見限られた資源・空間の中で、人々は巧みな工夫で豊かな暮らしを実現してきました。社会が過剰に合理化・効率化を追求する中、多くの人が見失ってしまった過去のモノ。しかし、それを大切にしていこうと動き始めた賢明な人達がしまなみに関わる人の中には大勢います。

島への来訪で豊かな生活を実感してもらい、島の人々の「工夫する知恵」、それが生活を豊かにするという心意気を伝える旅のスタイルは、しまなみが誇れる大きな財産です。

スローは、スピードが「ゆっくり」なだけではありません。人と人、人とモノ、人と自然など、合理化・効率化が見捨てた「つながり」に価値を置き、じっくりと豊かな生活を熟成させていくものです。自転車は、そんなライフスタイルを実現するうってつけのツールではないでしょうか。これに旅という非日常空間を持ち込んだのが「しまなみスローサイクリング」です。

「しまなみ資源活用プロジェクト」は、しまなみスローサイクリングの普及・発展を目指し、次なる段階として「しまなみスローサイクリング協議会」の設立を目指しています。協議会では、リーダーズスクールを基礎として、以下の活動を皆様と共に取り組み、しまなみ地域の魅力を世の中に広めていきたいと考えています。

しまなみスローサイクリング協議会のアクション

- ①しまなみらしいサイクリングのブランドイメージ確立
- ②ブランドイメージを的確に伝達し「楽しさ」を伝染させるツールの開発
- ③ブランドイメージを現地で実際に体感できる受入環境の整備・拡充
- ④しまなみ地域に関心を持った外部の人からの情報収集の仕組みづくり
- ⑤団体・組織間で共有できる資源の発掘・共有化
- ⑥しまなみ旅行社(仮称)設立

■講師紹介■



**TOSHIYASU
YOSHIZAWA**

吉澤 寿康さん(33歳) 広島県出身

2001年4月、旅行関係の仕事に携わるサラリーマンを辞め、同年5月より7カ月間バイクで日本一周の旅へ。その旅で自分が気づいた、出会いと旅の魅力！そんな旅、出会い、大地の魅力を伝える場を作ろうと思い、それなら自分が好きな大地で人に自信を持って伝える事の出来る、自分が一番好きな大地”阿蘇”へ移住を決意。それまで仕事で幾度となく訪れていた阿蘇、その時には魅力を感じなかった阿蘇を日本一周の旅で訪れた際それまでにない”情報”を地元・旅の友人などから教えてもらい、改めて阿蘇の魅力を知る。ここが日本一の大地と思い2002年6月阿蘇へ移住。

●現在の活動

- ☆2002年7月7日開設、阿蘇の魅力！情報発信の宿「[阿蘇ライダーハウス](#)」管理人
- ☆阿蘇の魅力を毎日更新で全国へ発信するホームページ「[阿蘇どまんなか局](#)」事務局

- ☆うちのまきを楽しくご案内する「[うちのまき案内人協会](#)」
- ☆内牧の街をわかり易く楽しめる、各店一店逸品の取り組み「[Tomaつとべりーな街](#)」

■アドバイザー紹介■

宇都宮 トモ子さん(40歳) 長野県出身

中学時代は吹奏楽部、高校は合唱部に所属。スポーツは苦手。短大在学中に一成と出会い、少しずつアウトドアに触れるようになる。1996年に結婚。タンデム自転車の旅は、「夫の夢へのお付き合い」だった。現在は、西予市の家で各国からの旅人を迎えている。



**TOMOKO
UTHUNOMIYA**

宇都宮 一成さん(40歳) 愛媛県出身

少年時代からの自転車好き。河野兵市氏や梶政雄氏の海外サイクリング記事に影響され、国内から海外へとサイクリング・フィールドを広げていく。大学卒業後、タンデム自転車による世界一周を決意。1997年6月出発。五大陸88ヶ国、105,805kmを走破(ギネスブック申請予定)。2007年11月西予市の実家へゴール。JACC 会員。

**KAZUNARI
UTHUNOMIYA**

●申込シート(4/12締切)

必要事項を FAX, E-mail, TEL 等でご連絡ください。FAX の方は下記をご利用ください。
TEL/FAX : 0898-34-8515 E-mail : imanpo@us.ehime-iinet.or.jp

ふりがな			
氏名			
団体名			
ご住所	〒 <input type="checkbox"/> いずれかにチェックをお願いします。 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 所属団体		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			
出欠	<input type="checkbox"/> 出席します → 参加する項目をチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 欠席します → 今後のご案内について・・・ <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要		

(参加者記入欄) * 1日目の参加も可能です。* 2日目は基本的に全工程にご参加ください。但し、サイクリングをするかどうかなど、ご自身の関わり方をご検討ください。 ↓チェックを

内容	日時	場所	出欠
①報告会&リーダーズスクール概要説明会	19日 19:00~21:00	サンライズ糸山	
②集合・会場までのプチサイクリング	20日 9:30~10:00	下田水港レンタサイクルターミナル 出発	
③講演会・オリエンテーション	20日 10:00~11:30	今治市吉海開発総合センター	
④サイクリング(バラ公園→村上水軍博物館)	20日 12:30~16:00	今治市吉海開発総合センター 出発	
⑤意見交換	20日 16:00~17:00	今治市村上水軍博物館	

◆お申込ください。・お弁当 (個)
・レンタサイクル(軽快車 ・ マウンテンバイク ・ クロスバイク) (大人用 ・ 子ども用) (台)

- * 2日目は終了後、宮窪町観光案内所まで自転車で移動し、レンタサイクルの返却などを行い、解散とします。マイカー駐車場所などまでの移動については、ご相談ください。
- * 準備の都合がありますので、事前にお申込ください。1日目：島嶼部の方、2日目：大島在住以外の方の交通費の弁償について、継続的に参画できるメンバー数を勘案して検討する準備をしております。